

平成 28 年度 幼稚園教育活動に関する評価

1 学校評価のねらい

- ・一年間の教活動を振り返り、幼児の育ちと教育課程の実施状況を点検評価し、教育目標の実現状況を確認する。

2 評価の方法

- ・保護者からの園の取組についてアンケートをとる。(年度末 1 回)

3 評価の結果

◎評価について

良くあてはまる→4 ややあてはまる→3 あまりあてはまらない→2 あてはまらない→1

☆幼稚園の取り組みについて (解答欄の数値は%です)

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている。	79	19	2	0
2	子どもは大好きな友だちがいる。	85	13	0	2
3	子どもは自分の思っていることを先生や友だちに話せる。	36	47	15	2
4	子どもは幼稚園で絵本の読み聞かせを楽しみにしている。	79	15	6	0
5	幼稚園では幼児の安全に関する適切な指導が行われている。	81	17	2	0
6	幼稚園では幼稚園の情報を園だより・クラスだより等を通じてわかりやすく伝えている。	81	19	0	0
7	先生に子どもの事について相談しやすい。	73	23	4	0
8	幼稚園では園舎内外がきれいに清掃され、気持ちの良い環境を整えていると思いますか。	70	28	2	0

☆ご家庭での様子について

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
9	ご家庭では、お子さんの早寝早起きに心がけて朝食をとるなどの生活をしていますか。	74	26	0	0
10	お子さんが「ありがとう」「あいさつ」が言えるように教えていますか。	87	13	0	0
11	お子さんの間違った行動には、厳しく指導していますか。	77	21	2	0
12	毎晩、絵本の読み聞かせをしていますか	23	45	23	9

評価結果を踏まえて

(1) 主な指標の変化

- ・園が好きであると答えた園児は、ほぼ100%であった。
また、好きな友だちがいると答えた園児も、途中入園児以外は100%であった。
- ・幼稚園情報については「わかりやすく伝えている」が100%にであった。
- ・「先生に子どものことについて相談しやすい」が昨年より、少し高くなった。
- ・家庭での様子から、「早寝、早起き、朝ごはん」の評価や「挨拶を教えている」の評価は昨年より高くなっている。

(2) 学校教育目標の具現化に向けた指標

○園教育目標の達成度 『夢と思いやりを育む』

- ・園児像 *健康で生き生きした子… 良い
*友だちと仲よく遊べる子… 良い
*感じたこと考えたことをのびのびと表現できる子… 課題
『自分の思っていることが先生や友だちに話せる。』の評価が昨年度とあまり変わらない。
*自然に親しみ、進んで物事に取り組む子… 良い

○園児の姿から

- ・園生活を楽しみに登園する姿が生活をしていく中で多くみられるようになった。また、活発さが増し、興味関心を持ったことに積極的に取り組む姿が見られた。
- ・出来ないことにも繰り返し挑戦する姿や友だちを思いやったり、優しく接したりする園児がより多くみられるようになった。

(3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

○何事にも意欲的に活動し、思いやりをもって行動できる子の育成

- ・いろいろな行事や活動から、園児が自ら関わり年長児として自覚をもって行動したり年長を憧れて真似ようとする姿が多く見られ、充実した園生活が送れた。

4 次年度に向けての展望

- ・評価の結果を十分役立て、目標実現のために、全職員が力を合わせ協力し、子どもたちが心も体もさらにたくましく成長していけるよう努力していきたい。

